

保育の担い手となれる看護師の 対象拡大により、健康 管理など保育の質が向上

～保育士定数の算定基準に准看護師を追加～

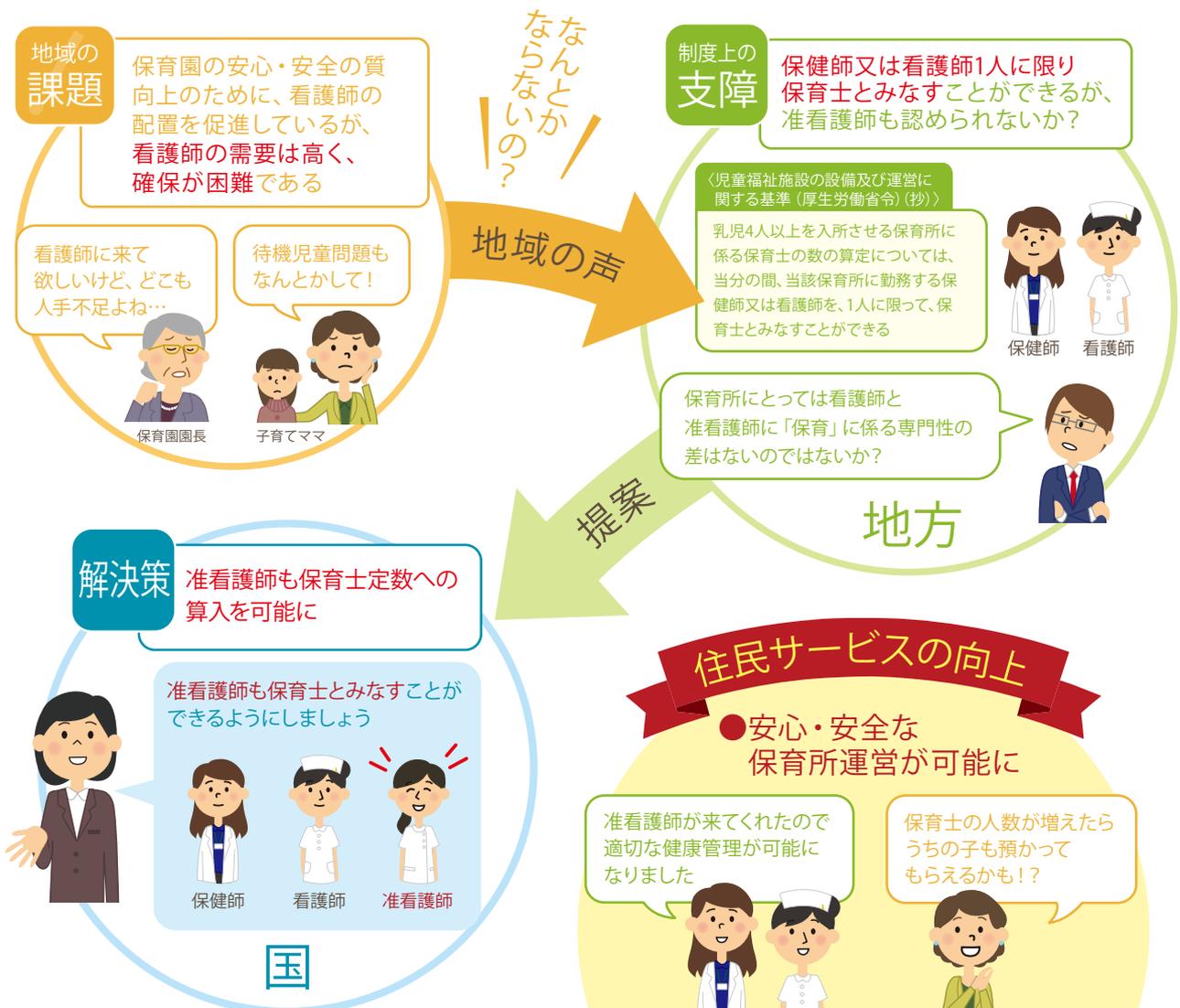
詳しくは
提案募集方式データベース
「26年」
管理番号「372」
で検索!
QRコードからもアクセスできます



ポイント

乳児の保育に係る保育士の算定対象に、保健師及び看護師の他、准看護師を含めることができることにより、保育現場の質が向上

(「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準(省令)」の一部改正等)



保育所に准看護師を含めた看護師の配置を促進し、保育の質を向上



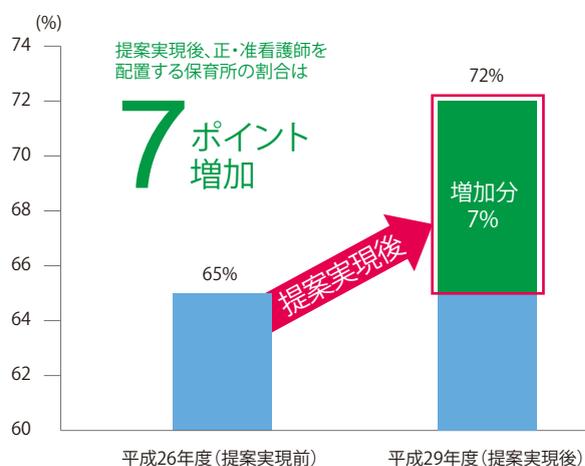
取組の概要 「保育所における看護職員の配置を促進するため提案募集を活用」

- 保育所で受け入れる乳幼児の体調急変への適切な対応など看護師配置の必要性の高まりを踏まえ、佐賀県では「保育所看護師配置促進特区」の提案や県条例で看護師配置の努力義務を課し、県内保育所における看護師配置を促進してきた。
- しかしながら、保育所運営の公定価格の算定において看護師と保育士の給付単価に差がないこと、また、医療機関においても看護師不足が叫ばれることもあり、保育所における看護師確保が困難であり、准看護師まで認めてほしいという意見が保育所から上がっていた。
- 佐賀県の「保育士定数への准看護師算入」のアイデアが、九州地方知事会の支障事例として認められ、同知事会の平成26年提案となり、同提案が実現された。
- 提案の実現を受け、県は、市町村向け説明会を開催し、制度改正について広く周知を行った。

取組の成果 「園児の健康管理が進み、保育全体の質が向上」

- 提案の実現により、正・准看護師を配置している保育所の割合は65%(平成26年度)から72%(平成29年度)に上昇し、0歳児の受入数も1,014人(平成26年度)から1,181人(平成29年度)に増えた。
- 医療の知見を有する正・准看護師の配置が進むことにより、保育の現場では、「保育士資格者のみで対応するよりも、保育園児の健康管理が進み、保育全体の質が向上した」との声が聞かれている。また、准看護師にとっては、「就職の選択肢が広がり、ありがたい」との声が聞かれている。

正・准看護師を配置している保育所の割合



准看護師による保育の様子

准看護師の勤務により健康管理の面でも 安心感が向上しました!

関係者の声

社会福祉法人
諸富福祉会
あかつき保育園
園長 鬼塚 敏子 氏



当園では看護師と准看護師の勤務内容に違いは設けてませんが、そのことによる支障は特に生じていません。病院や介護施設でも看護師の需要は高く、確保に困る保育所も多いと思いますが、准看護師の保育士代替が認められたことにより、専門的な人材を確保しやすくなり、全体的な保育の質はむしろ上がっているように思います。

突然けいれんを起こした保育園児がいましたが、准看護師が適切に脈拍の確認等の一時対応を行い、スムーズに救急隊に引き継ぐことができ、助かりました。

就職の選択肢が広がりありがたいです!

関係者の声

社会福祉法人
諸富福祉会
あかつき保育園
准看護師 小柳 明美 氏



准看護師が保育士定数として算入できるようになったことで、准看護師の就職の選択肢が広がったことはありがたいです。また、保育所での准看護師の仕事は、夜間勤務がないので体力的な負担も少なく助かっています。

T O P I C S ≡

提案募集方式の活用で 重要課題の解決に一步前進

佐賀県 健康福祉部
男女参画・こども局
こども未来課



当県は、夫婦共働き家庭の割合が全国平均より高く、安心して子育てができる保育環境の整備が求められていました。平成23年に佐賀県保育所看護師配置促進特区が認定され、正看護師の配置が進んだところですが、保育所運営の公定価格の算定において、看護師と保育士の給付単価に差が考慮されていないため、看護師の人材確保は順調には進みませんでした。

このため、看護師の人材確保を少しでもスムーズに進めるために、さらなる緩和策として「保育所における准看護師特区」の提案を平成23年、24年と2回にわたり行いましたが、関係省庁からは、いずれの提案も対応困難とされたので、地方分権改革に関する提案募集方式を活用することとしました。

特区で認められなかった「保育士定数への准看護師算入」を支障事例として九州地方知事会に提出したところ、各県から賛同が得られ、九州地方知事会の共同提案として提出されることとなりました。構造改革特区では提案者は九州の一部の県にとどまっていたましたが、提案募集方式では、九州全体の統一意思として提案できたこともあり、関係省庁の理解が得られました。

このように、私たちの提案が実現したことは、内閣府の方や有識者会議の先生方が地方の立場から関係府省と熱心に協議を重ねていただいたおかげでもあります。県の重要課題の解決に一步前進できたことに、とても感謝しています。